

#### 参考資料：

本資料は2006年5月16日（米国時間）にAT&Tが発表したリリースの抄訳です。

原文は<http://att.sbc.com/gen/press-room?pid=5097&cdvn=news&newsarticleid=22288>に掲載されています。

2006年5月18日

## デュポンが AT&T グローバル・ネットワークを選定

【2006年5月16日 米国デラウェア州ウィルミントン発】 AT&T Inc. (NYSE : T) は、世界70ヶ国、6万人以上の従業員をシームレスに接続する戦略的グローバル・ネットワークをデュポン (DuPont) に提供すると発表しました。AT&T とデュポンとの関係は1世紀近くに及び、今回の契約はこの両社の関係を拡大するものです。契約の条件は未公表です。

AT&T では、デュポンの音声およびデータを単一の MPLS ベースのネットワーク上に融合し、同社のすべての拠点を IP ベースのアーキテクチャーで接続します。これにより、堅牢なセキュリティを維持したままグローバルでのアクセスが実現されます。このネットワークでは、サードパーティと取引先との接続要件も満たされるため、デュポンでは、絶えず変化し続ける顧客のニーズにより迅速に対応できるようになります。さらにこのネットワークは、新しいビデオ・アプリケーションや IP セントリック・アプリケーションを導入するための基盤も提供します。

「あらゆる通信事業者の中で、真にグローバルなネットワークを適切な価格で導入したいというデュポンのニーズを満たす条件が最も整っていたのが AT&T でした。この事と、AT&T と当社との長い歴史の中で培われた相互の信頼と敬意によって、AT&T を選ぶこととなりました。」

デュポン  
グローバル・テレコミュニケーション担当ディレクター  
トム・マーシン (Tom Marcin) 氏

デュポンが AT&T との契約を決めたもう1つの要因は、AT&T が提供するサービスの信頼性でした。世界中の発展途上地域が急速に成長している現況にあって、デュポンでは、ほんの数時間のネットワーク障害も許されません。ネットワークのパフォーマンスは、AT&T の QOS (サービス品質) と業界をリードする SLA (サービス品質保証制度) によって保証されることとなります。

###

#### AT&Tについて

AT&T Inc.は米国内最大、そして世界でも屈指の通信事業持ち株会社です。AT&Tブランドのもと、グローバルに事業を展開するAT&T企業グループは、企業向けIP通信サービスで世界的な主要事業者であるだけでなく、高速DSLインターネット、市内および長距離通話、電話帳出版および広告サービスにおける米国最大の事業者です。AT&T Inc.は、米国随一の携帯通信事業者として5,580万以上の顧客を擁するシンギュラー・ワイヤレス社（Cingular Wireless）の株式を60%保有しています。AT&T Inc.ならびにAT&Tのサービスに関する詳細については [www.att.com](http://www.att.com) をご覧ください。

© 2006 AT&T Knowledge Ventures. All rights reserved. Subsidiaries and affiliates of AT&T Inc. provide products and services under the AT&T brand.